



# 園長だより

NO. 32 R6.12.23 (Mon)

いよいよ今日で2学期も終わりますね!

子ども達の日常を見てみると、寒い中でも、どの子も登園するとすぐ外に出て、砂場・お山・アスレチック・ドッチボール・縄跳びと、自分の好きな遊びを見つけて、遊び込むことが出来ています。

どの子も入園当初を思うと、泣かずに登園出来るだけでなく、遊びを通して、友達と自然に言葉を交わし合っている成長した姿も見られ、本当にバも身体も大きくなったんだなあとしみじみ嬉しく思います。

そでよく「園長先生！みてみてん」「園長先生！見ててよん」と、私を呼んでくれる子ども達の姿が、出来たばかりの逆上りや縄跳びを見せてくれたり、フラフープを2本で回してくれたり！出来たてのピカピカツルツルの泥団子や、小さな草花を大事そうに摘んで来てくれたり！そのたびに「わぁ～す、ごんい！」「出来たよ」

園長先生：〇〇が出来たよになたぞんと職員室に来てくれる子が多数で、嬉し過ぎてん

になたの？！天才じゃ～ん!!」と、びっくり返らんばかりに驚いて、写真を撮る真似をすると、もうその子は得意中の得意になって、鼻高々、満面の笑顔と共に大喜びしてくれ、又々張り切った何度も見せてくれ、「Vん次は!!」と、ワンステップ

上の妙技に挑戦していきます。

認め褒められ励まし言葉と共有する時間<sup>それを</sup>がいかにか大切に、それが次の意欲に直結していくかが分かります。

いつも思うんですが、バの成長って、なかなか可視化しづらいものですが、子ども達は一日一日遊びを積み重ねていく中で、確実にバ身に大きく成長しているんです。その過程においての「お母さん、見て！見て！」

「お母さん、見ててよ！」は、親と子の大切な掛け橋であり、その子にとっての大きな活力源になっていくと思います。

一緒に過ごせる<sup>そいつ</sup>共有出来る時に余裕がある冬休み、年末年始に、是非子ども達の「日常の遊び」「いつもの遊び」に付き合っあげ、この冬休みに「お母さん見て見て！」や、「お母さん見ててよん」に、思いきり応えてあげて、子どもとの豊かで温かい時をお過ごし下さいね。

1月、元気一杯3学期を迎えられる様、子ども達一人ひとりを両手を広げてお待ちしております!!

よいお年をお迎え下さいね!

